



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月27日

上場取引所 東

上場会社名 北陸電気工事株式会社  
コード番号 1930 URL <http://www.rikudenko.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三鍋 光昭

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 上田 重伸

TEL 076-481-6093

四半期報告書提出予定日 平成29年1月27日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	29,389	△4.6	3,156	9.2	3,257	9.0	2,161	1.2
28年3月期第3四半期	30,804	10.3	2,888	42.1	2,987	40.3	2,135	57.4

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 2,187百万円 (0.1%) 28年3月期第3四半期 2,185百万円 (51.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	92.65	—
28年3月期第3四半期	91.53	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	40,678	27,142	66.7
28年3月期	40,999	25,267	61.6

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 27,142百万円 28年3月期 25,267百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	14.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	47,000	3.1	4,600	1.4	4,800	2.9	3,400	8.3

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	24,969,993 株	28年3月期	24,969,993 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,642,511 株	28年3月期	1,642,373 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	23,327,571 株	28年3月期3Q	23,329,501 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績予想

平成29年3月期の個別業績予想 (平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,900	3.0	4,540	2.0	4,780	2.1	3,380	4.6	144.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績予想は、法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する情報	2
(2) 連結財政状態に関する情報	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 個別業績等に関する事項	6
(1) 平成29年3月期第3四半期の個別業績	6
①個別経営成績（累計）	6
②個別財政状態	6
(2) 補足情報	7
①受注工事高	7
②売上高	7
③繰越工事高	7
④得意先別受注工事高・完成工事高	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や雇用環境の改善により企業収益が好調であり、景気は穏やかに回復しました。

建設業界におきましては、民間設備投資・公共投資ともに底堅い動きがみられるものの、人手不足感は依然として強く、厳しい受注・価格競争が続くなど、経営環境は楽観視できない状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは全社を挙げて営業活動を積極的に展開するとともに、収益の拡大に努めてまいりましたが、売上高につきましては、大型件名の進捗が伸び悩んだことから、293億89百万円（前年同期比4.6%減）となりました。

また、利益面につきましては、売上高が減少したものの、工程・原価管理を徹底したほか、全般にわたる継続的なコスト削減に努めた結果、営業利益は31億56百万円（前年同期比9.2%増）、経常利益は32億57百万円（前年同期比9.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億61百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する情報

（資産、負債、純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末における総資産額は、406億78百万円となり、前連結会計年度末と比べ3億20百万円の減少となりました。これは現金預金の増加（11億63百万円）、受取手形・完成工事未収入金等の減少（31億55百万円）及び未成工事支出金の増加（15億56百万円）などによるものです。

負債総額は、135億36百万円となり、前連結会計年度末と比べ21億95百万円の減少となりました。これは工事未払金の減少（18億44百万円）などによるものです。

純資産総額は、271億42百万円となり、前連結会計年度末と比べ18億74百万円の増加となりました。これは利益剰余金の増加（18億48百万円）などによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年10月26日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。以下「回収可能性適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

回収可能性適用指針の適用については、回収可能性適用指針第49項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点において回収可能性適用指針第49項(3)①から③に該当する定めを適用した場合の繰延税金資産の額と、前連結会計年度末の繰延税金資産の額との差額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加算しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、繰延税金資産(投資その他の資産)が13百万円、利益剰余金が13百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	11,513	12,677
受取手形・完成工事未収入金等	13,463	10,307
未成工事支出金	1,858	3,414
材料貯蔵品	279	303
その他	683	832
貸倒引当金	△9	△7
流動資産合計	27,788	27,527
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,995	4,904
その他(純額)	5,627	5,606
有形固定資産合計	10,623	10,510
無形固定資産		
	27	35
投資その他の資産		
その他	2,581	2,619
貸倒引当金	△21	△14
投資その他の資産合計	2,559	2,604
固定資産合計	13,210	13,150
資産合計	40,999	40,678
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	7,436	5,592
未払法人税等	1,156	346
工事損失引当金	87	2
その他	2,704	3,280
流動負債合計	11,384	9,222
固定負債		
役員退職慰労引当金	45	63
退職給付に係る負債	4,068	4,113
その他	233	137
固定負債合計	4,347	4,314
負債合計	15,731	13,536
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,328	3,328
資本剰余金	2,803	2,803
利益剰余金	19,605	21,454
自己株式	△705	△705
株主資本合計	25,033	26,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	233	260
その他の包括利益累計額合計	233	260
純資産合計	25,267	27,142
負債純資産合計	40,999	40,678

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	30,804	29,389
売上原価	25,962	24,080
売上総利益	4,841	5,308
販売費及び一般管理費	1,952	2,152
営業利益	2,888	3,156
営業外収益		
受取手数料	54	54
その他	58	57
営業外収益合計	112	112
営業外費用		
支払利息	6	4
その他	7	6
営業外費用合計	13	10
経常利益	2,987	3,257
特別利益		
固定資産売却益	230	25
その他	-	0
特別利益合計	230	25
特別損失		
固定資産売却損	7	28
減損損失	2	29
損害賠償金	19	63
建設計画中止損失	10	-
その他	4	2
特別損失合計	43	125
税金等調整前四半期純利益	3,175	3,157
法人税、住民税及び事業税	836	835
法人税等調整額	203	160
法人税等合計	1,040	996
四半期純利益	2,135	2,161
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,135	2,161

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,135	2,161
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	26
その他の包括利益合計	49	26
四半期包括利益	2,185	2,187
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,185	2,187

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

#### 4. 個別業績等に関する事項

(1) 平成29年3月期第3四半期の個別業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

##### ①個別経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	29,351	△ 4.6	3,090	9.7	3,202	8.6	2,112	1.0
28年3月期第3四半期	30,769	10.3	2,818	43.1	2,948	40.6	2,090	57.7

	1株当たり	潜在株式調整後
	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	90.54	—
28年3月期第3四半期	89.63	—

##### ②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	40,544	27,039	66.7
28年3月期	40,928	25,214	61.6

（参考）自己資本 29年3月期第3四半期 27,039 百万円 28年3月期 25,214 百万円

## (2) 補足情報

## ① 受注工事高

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	21,650	63.2	20,134	60.3	△ 1,515	△ 7.0
配電線工事	8,338	24.3	8,802	26.3	464	5.6
その他工事	4,276	12.5	4,486	13.4	210	4.9
計	34,265	100.0	33,424	100.0	△ 840	△ 2.5

## ② 売上高

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	18,690	60.8	16,090	54.9	△ 2,600	△ 13.9
配電線工事	7,368	23.9	7,869	26.8	500	6.8
その他工事	3,916	12.7	4,680	15.9	764	19.5
計	29,975	97.4	28,640	97.6	△ 1,335	△ 4.5
兼業事業	793	2.6	711	2.4	△ 82	△ 10.4
合計	30,769	100.0	29,351	100.0	△ 1,417	△ 4.6

## ③ 繰越工事高

	前第3四半期会計期間末 (平成27年12月31日)		当第3四半期会計期間末 (平成28年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	率 (%)
内線・空調管工事	19,210	75.4	22,064	75.0	2,853	14.9
配電線工事	3,428	13.4	3,749	12.8	320	9.4
その他工事	2,864	11.2	3,574	12.2	709	24.8
計	25,503	100.0	29,387	100.0	3,884	15.2

## ④ 得意先別受注工事高・完成工事高

当第3四半期累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

	受注工事高		完成工事高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
北陸電力㈱	12,586	37.7	11,128	38.9
一般得意先	20,838	62.3	17,511	61.1
計	33,424	100.0	28,640	100.0